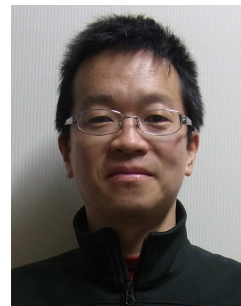


1. 研究課題名：

上流域水系ネットワークにおける
森林-溪流生態系の放射性物質移動と生物濃縮の評価

2. 研究代表者氏名及び所属：

五味 高志（東京農工大学大学院農学研究院）



3. 研究実施期間：平成 24～26 年度

4. 研究の趣旨・概要

- ①福島第一原子力発電所事故による放射性物質は森林地域を中心に広く分布していた。森林生態系では、森林の落葉分解、土壌への吸着などの物質循環によって、放射性物質の移動や蓄積が起こる。また、流域水系ネットワークを通して、溪流生態系への移動や蓄積、それらを生息環境とする生物層への影響が予想される。
- ②本研究では、森林流域生態系および森林水系網を通しての流域放射性物質移動や滞留を解明し、流域生態系における食物連鎖網での生物濃縮プロセスを評価することを目的とする。
- ③対策推進にむけた科学的根拠を提供すると共に、森林施業時におけるリターや土壌侵食対策、砂防ダムや貯水池の効果の検証やバッファの効果など、流域の森林資源および溪流環境保全計画へ結びつけていく提案を行う。

5. 研究項目及び実施体制

- ①森林水系ネットワークにおける放射性物質の移動量の把握
(東京農工大学)
- ②森林陸域生態系の物質循環と放射性核種の蓄積
(東京農工大学)
- ③放射性核種の蓄積量と流域空間分布
(東京大学)
- ④生息環境および生物体内における放射性物質量の把握
(北海道大学)
- ⑤生態系構造の解明と生物濃縮の評価
(北海道大学)

6. 研究のイメージ

ZD-1202 上流域水系ネットワークにおける森林-溪流生態系の放射性物質移動と生物濃縮の評価

